

地域研修カリキュラム

※講師等との調整により、カリキュラムに若干の変更の可能性があります。

● : 受講必須

■ : 基礎的な内容

◇ : 受講任意

■ : 応用的な内容も含む

オンライン講義 視聴時間 約6時間

※受講必須のみの場合

リアルタイム研修

概要	単元名	視聴時間
災害対応業務全般	1 防災行政概要 2 災害法体系と災害対策基本法の概要 3 災害救助法の概要 4 防災計画の概要 5 避難所の開設・運営の内容 6 多様な主体による避難所運営 7 災害時における男女共同参画の視点からの取組の概要	◇ 20分 ◇ 15分 ◇ 15分 ◇ 15分 ● 15分 ● 15分 ● 15分
避難所開設・運営	8 避難所のライフサイクル 9 避難所運営の実際 10 要配慮者をはじめとする避難者の避難生活支援	● 60分 ● 60分 ● 90分
避難支援	11 避難行動要支援者の避難支援	● 15分
保健・福祉	12 災害時の保健・医療・福祉活動と調整の概要	● 20分
物資の調達・輸配送	13 国としての物資の備蓄および災害時における物資の調達・輸送 14 救援物資の調達/救援物資の輸配送	● 15分 ● 60分

時間	単元	時間	講師	単元の概要
9:30 ~9:40	- (オリエンテーション)	10分	(事務局)	
09:40 ~09:55	1 【講義】避難所開設・運営の流れと活動上のポイント	15分	茨城県 黒田 洋司	避難所開設の基本を学び、風水害の場合も想定しながら、どういうふうに避難所を開設するか県の考え方を学ぶ。
09:55 ~10:35	2 【講義】避難所開設・運営の実態と課題	40分	災害対応経験がある行政職員	避難所における開設・運営の実態と課題を学ぶ。
10:35 ~10:45	- (休憩)	10分		
10:45 ~11:05	3 【講義】避難所開設・運営の取り組み事例	20分	行政職員	避難所開設の取り組み事例を学ぶ。
11:05 ~11:30	4 質疑応答	25分	2・3限目講師 黒田 洋司	講演への質疑応答を通じて、避難所開設の課題や対応策、取り組みへの理解を深める。
11:30 ~12:00	5 【演習1】避難所の紹介	30分	内閣府派遣講師	各市町村で避難所がどのようにレイアウトされているかを共有する。
12:00 ~13:00	- (昼休み)	60分		
13:00 ~14:30	6 【演習2】「避難所開設」の流れと取り組み	90分	内閣府派遣講師 黒田 洋司 稻垣 景子	避難所の開設時の取り組みを学び、避難所のレイアウトや準備に何が必要かを理解する。
14:30 ~14:40	- (休憩)	10分		
14:40 ~15:30	7 【演習3】「避難所開設」訓練の企画	50分	内閣府派遣講師 黒田 洋司 稻垣 景子	避難所開設を円滑に行うための訓練内容や方法を考える。
15:30 ~15:50	8 【講義】避難所の運営上の課題	20分	稻垣 景子	避難所開設以降、運営時期に発生する課題や対応策等を学ぶ。
15:50 ~16:00	- (休憩)	10分		
16:00 ~16:50	9 【演習】全体討論(ふりかえり)	50分	事務局 黒田 洋司	研修を通じて学び得たものを整理し、日頃からの「備え」につなげることを演習を通して学ぶ。
16:50 ~17:00	- (閉講)	10分	(事務局)	

コーディネーター

一般財団法人消防防災科学センター

黒田 洋司 氏

【プロフィール】

横浜国立大学 准教授

稻垣 景子 氏

宮崎県庁、(財)消防科学総合センター研究開発部長兼統括研究員などを経て、2023年4月より現職。専門は防災計画、災害情報、防災教育。数多くの自治体の地域防災計画作成に携わるとともに、職員や一般向けの図上訓練などに従事している。

専門は都市防災、安全に安心して暮らせる地域づくり、GISを用いた都市解析。都市域を対象に災害リスクを軽減し回避する方策について研究している。2011年4月より現職。

共 催



茨城県



内閣府(防災)

運営・企画

Science Craft
株式会社サイエンスクラフト